

短報 Short Communication

西日本におけるオニハマダイコンの定着と分布の新情報

清末幸久¹・浅井康宏²

Establishment of an alien plant species *Cakile edentula* (Cruciferae) in western Japan, with notes on the first record of the species in the area

Yukihisa KIYOSUE¹ and Yasuhiro ASAI²

要旨: オニハマダイコン (アブラナ科) の西日本初記録は 2003 年であることが確認された。また、2008 年の報告では分布の空白域となっていた鳥取県と富山県のあいだでも本種の定着が進んでいることが確かめられた。

キーワード: オニハマダイコン, 外来種, 分布拡大, 鳥取県, 京都府, 石川県, 富山県

■はじめに

オニハマダイコン *Cakile edentula* (Bigelow) Hook. (アブラナ科オニハマダイコン属) は北アメリカ東岸中北部原産の海浜植物で、日本国内 (新潟県北蒲原郡中条町 (現胎内市) 新井浜付近) への定着に際して筆者の一人浅井が和名を与えたものである (浅井 1982)。

オニハマダイコンの種子は大型の果実が風や海水・海流によって運ばれ散布されることが知られている (浅井 1993)。筆者らは本種について分布拡大の状況と、西日本で初記録と思われた定着の記録 (鳥取県東伯郡北栄町, 2005 年) を報告した (清末・浅井 2008) が、その後知り得た定着時期に関わる記録と、現在の分布状況を本稿で報告する。

■丹後半島への定着について

2008 年 6 月 29 日、本種について情報交換をしていた田中美知代氏から、京都府京丹後市の海岸植物観察会について伝えるブログ (山下博成「京丹後のおやじのうんちく日記」, <http://blog.livedoor.jp/oyazi19seiki/archives/2007-06.html>) が開設されていて、そのなかの 2007 年 6 月 24 日の記載にオニハマダイコンが紹介されていること、同市在住で自然公園指導員の富川惇志氏が数年前に気づいていたらしいことを教えていただいた。

それらの情報に基づいて調査したところ、京都府亀

岡市の大本花明山植物園標本収蔵庫 (OOM) に以下の標本が納められていることがわかった (図 1)。

採集地: 京都府熊野郡久美浜町 (現: 京丹後市久美浜町) 湊宮

採集日: 2003 年 7 月 18 日

採集者: 富川惇志

同定者: 津軽俊介 (2004 年 8 月 4 日)

標本番号: OOM no. 99657

また、この記録は村田・津軽 (2005) によって記録写真とともに報告されていた。したがって、2003 年には西日本にオニハマダイコンが生育していたことが明らかになった。

■西日本の分布状況について

前回の報告 (清末・浅井 2008) と、その後の協力者からの標本や画像の提供と著者らによる調査の結果をまとめた (表 1)。

以上の情報によりわずか 5 年あまりで、鳥取県から富山県に至る海岸線でオニハマダイコンが見られるようになったことがうかがえる。侵入経路は特定できないが、現在は生育が認められていない海岸部においても、侵入や分布の拡大に注意を払うことが必要だと思われる。

¹ 鳥取県立博物館 〒 680-0011 鳥取市東町 2-124
Tottori Prefectural Museum, Higashi-machi 2-124, Tottori, 680-0011 Japan
E-mail: kiyosuey@pref.tottori.jp

² 東京歯科大学 〒 261-8502 千葉市美浜区真砂 1-2-2
Tokyo Dental College, Masago 1-2-2, Mihama-ku, Chiba, 261-8502 Japan
[受領 Received 30 November 2008 / 受理 Accepted 18 December 2008]

表 1. 西日本で確認されたオニハマダイコンの記録 (西から配列)

採集日	採集地	採集者	収蔵先・番号	備考
2005年 6月 13日	鳥取県東伯郡大栄町由良	清末幸久	TRPM PV-0001489	清末・浅井 (2008)
2006年 12月 3日	鳥取市東伯郡大栄町西園海岸	清末幸久	TRPM PV-0001492	清末・浅井 (2008)
2008年 8月 16日	鳥取県鳥取市賀露海水浴場	谷岡 浩	TRPM PV-0002939	同定: 清末幸久 (2008年 8月 17日)
2006年 7月 29日	鳥取県岩美郡岩美町牧谷	清末幸久	TRPM PV-0001491	清末・浅井 (2008)
2003年 7月 18日	京都府熊野郡久美浜町湊宮	宮川惇志	OOM no.99657	村田・津軽 (2005), 図 1 参照
2004年 6月 4日	京都府京丹後市久美浜町湊宮	津軽俊介	OOM no.101058	
2006年 7月 13日	京都府京丹後市久美浜町箱石海岸	津軽俊介	OOM no.104024	
2008年 7月 14日	京都府網野町八丁浜	清末幸久	TRPM PV-0002937	副標本を OOM に収蔵
2008年 7月 14日	京都府丹後町袖志	清末幸久	TRPM PV-0002938	
2007年 9月 11日	石川県かほく市能登有料道路高松パーキングエリア前	竹内 基	TRPM PV-0002944	
2007年 9月 11日	石川県羽咋市千里浜なぎさドライブウェイ	竹内 基	TRPM PV-0002943	
2007年 9月 10日	石川県珠洲市鉢ヶ崎海岸	竹内 基	TRPM PV-0002942	
2007年 9月 2日	富山県氷見市松田江浜	竹内 基	TRPM PV-0002940	
2007年 9月 4日	富山県高岡市太田	竹内 基	TRPM PV-0002941	
2006年 7月 25日	富山県射水市港町庄川河口	三箇紀昭	TYM no.15791	大原ら (2007), 清末・浅井 (2008)

画像

撮影日	撮影地	撮影者	備考
2007年 7月 1日	京都府京丹後市小天橋	田中美知代	図 2 参照



図 1. 西日本で初めて確認されたオニハマダイコン (採集: 2003年 7月 18日)



図 2. オニハマダイコン (京都府京丹後市小天橋, 撮影日: 2007年 7月 1日, 撮影者: 田中 美知代)

■謝 辞

本稿執筆に当たり、鳥取県内の標本を提供いただいた鳥取県生物学会員の谷岡浩氏、富山県、石川県の標本を提供いただいた氷見市海浜植物園元職員の竹内基氏とその仲立ちをさせていただいた富山県中央植物園の大原隆明氏、標本調査の協力と文献を紹介いただいた大本花明山植物園の津軽俊介氏、貴重な情報をいただいた京丹後市在住の田中美知代氏、富川惇志氏、山下博成氏にそれぞれ感謝申し上げます。

■引用文献

浅井康宏 (1982) 北米産の新帰化植物オニハマダイコン (新称)

について. 植物研究雑誌 57 (6): 187-191.

浅井康宏 (1993) 緑の侵入者たち 帰化植物の話. 朝日新聞社, 294 pp.

清末幸久・浅井康宏 (2008) 鳥取県におけるオニハマダイコンの西日本初となる定着記録と県内の分布状況. 鳥取県立博物館研究報告 45: 23-26.

村田源・津軽俊介 (2005) 京都府新産植物 20. 京都府植物 27 (4): 3.

大原隆明・富山県中央植物園友の会植物誌部会・中田政司・水上成雄 (2007) 富山県フロラ (11). 富山県中央植物園研究報告 12: 57-76.